

# 令和元年度 研究研修事業報告

## 1 教職員研修及び研究事業運営の基本方針

○目指す教師像を「情熱と使命感、児童生徒理解に基づいた確かな授業力と経営力を身に付けた教師」とし、計画的な教職員の人材育成を目指す研修、研究を行う。

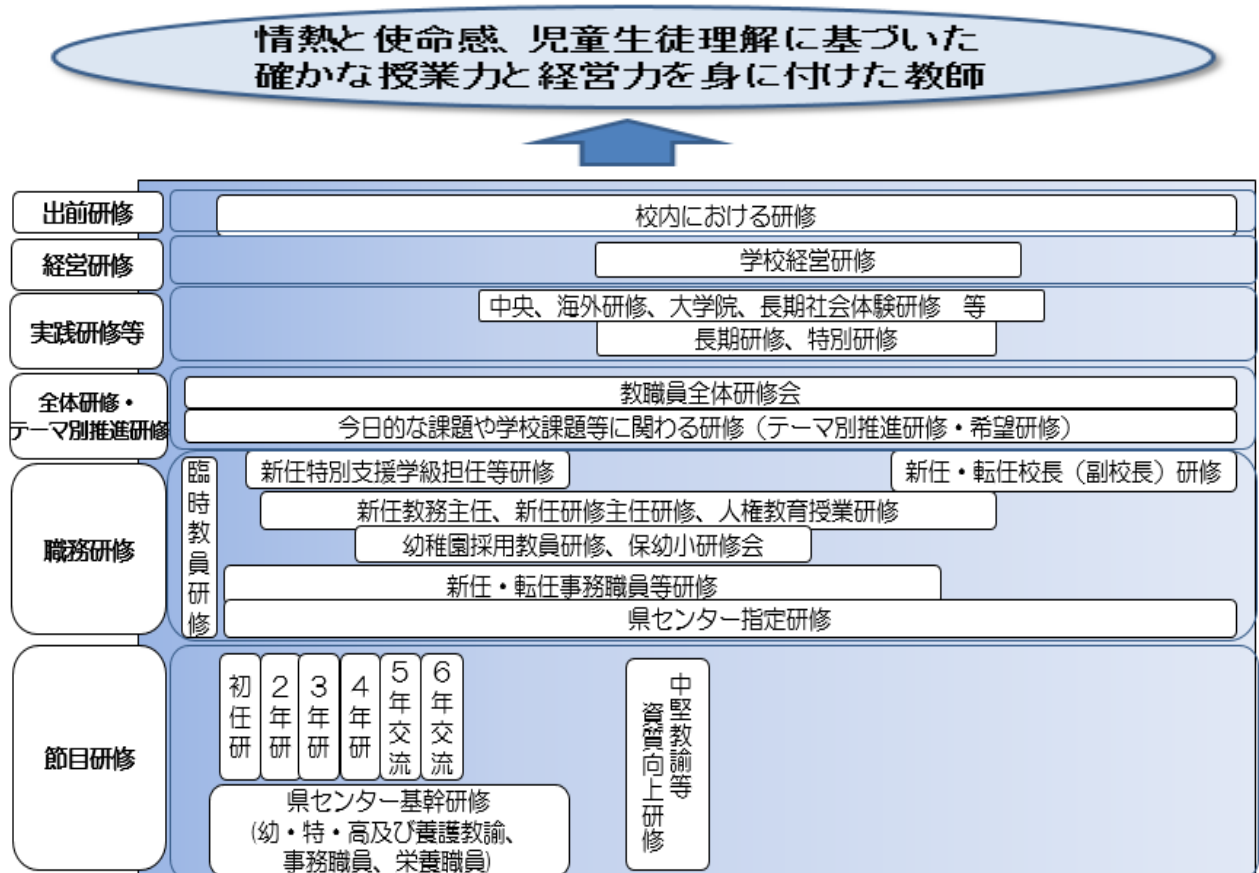
○市教委内の各課・係や国、県の教育機関、大学等と連携し、それぞれが有する教育資源を活用しながら、事業の円滑かつ効果的な運営を行う。

## 2 教職員研修に関すること

### (1) 基本的な考え方

学校文化の創造を支える「情熱と使命感、児童生徒理解に基づいた確かな授業力と経営力を身に付けた教師」の育成を目指し、実践的な指導力の向上を図るため、一人一人の経験や職務等の教職員のライフステージに応じた研修を実施する。

また、研修参加者の振り返りや市教委内の各係からの情報を基に、参加者の立場や時期等に応じた研修内容と参加型の研修方法の充実を図る。



## 教職員のライフステージに応じた教職員研修

## (2) 具体的な講座の設定

グループ	小分類	研修講座名	実施回数 (参加人数)	令和元年度の取組 ・希望研修講師等
指定 研修	全体研修	○教職員全体研修	1回 (1,700人)	
	節目研修	○小・中初任者研修	16回 (776人)	・初任者研修では、すべての初任者の学校訪問を実施した。  ・必須8回と選択2回
		○小・中2年経験者研修	4回 (152人)	
		○小・中3年経験者研修	3回 (97人)	
		○小・中4年経験者研修	4回 (129人)	
○小・中5年経験者交流会		2回 (52人)		
○小・中6年経験者交流会		1回 (40人)		
○中堅教諭等資質向上研修		10回 (306人)		
職務研修	○新任・転任校長(副校長)研修	1回 (16人)	・人権教育授業研修は、第五中学校を会場に実施した。	
	○新任教務主任研修	2回 (29人)		
	○新任研修主任研修	2回 (45人)		
	○新任・転任事務職員等研修	2回 (22人)		
	○人権教育授業研修	1回 (83人)		
	○臨時教員研修	1回 (38人)		
経営研修	○学校経営研修Ⅰ	1回 (50人)		
	○学校経営研修Ⅱ	1回 (116人)		
テーマ別 推進研修	○小学校外国語活動授業づくり研修	1回 (59人)		
	○小学校外国語科授業づくり研修	1回 (58人)		
	○中学校英語授業力向上研修	1回 (28人)		
	○小学校「考え、議論する道德」の授業づくり研修	3回 (56人)		
	○中学校「考え、議論する道德」の授業づくり研修	1回 (20人)		
	○人権教育研修	1回 (71人)		
	○教育相談研修	14回 (783人)		
	○小学校プログラミング教育に関する研修	2回 (46人)		
	○前橋長期研修・前橋特別研修研究成果発表会	1回 (116人)		
	○臨時教員研修(希望)	6回 (6人)		慶應義塾大学 佐久間亜紀 副所長 共愛学園前橋国際大学 青木 博 客員教授 東京学芸大学 藤野 博 教授
○つながる英語ひろば	3回 (3人)			
○新任特別支援学級担任研修	1回 (43人)			
○校内研修の充実を図る授業研究の在り方	1回 (31人)			
○学級経営の充実に向けて	1回 (44人)			
○学校における特別支援教育の考え方	1回 (61人)			
希望 研修	希望研修			

	<p>○主体性を育む学級活動の授業づくり</p> <p>○中学校の外国語授業のあり方と果たすべき役割</p> <p>○全国学力・学習状況調査の結果等を踏まえた指導の改善・充実(算数・数学)</p> <p>○全国学力・学習状況調査の結果等を踏まえた指導の改善・充実(国語)</p> <p>○確かな指導力と優れた実践力を備えた教師を目指して～明日の子供の笑顔のために～</p> <p>○学習・指導の改善を目指す手立て ～指導と評価の一体化～</p> <p>○主体的・対話的で深い学びを実現する指導の工夫</p> <p>○幼児教育から小学校教育への接続連携の充実</p>	<p>1回(46人)</p> <p>1回(28人)</p> <p>1回(57人)</p> <p>1回(22人)</p> <p>1回(64人)</p> <p>1回(48人)</p> <p>1回(50人)</p> <p>1回(49人)</p>	<p>国立教育政策研究所 安部 恭子 教育課程調査官</p> <p>国立教育政策研究所 山田 誠志 教育課程調査官</p> <p>文部科学省 佐藤 寿仁 学力調査官</p> <p>文部科学省 伊坂 尚子 学力調査官</p> <p>「授業・人」塾 田中 博史 代表</p> <p>総合初等教育研究所 北 俊夫 参与</p> <p>明治学院大学 中村 敦雄 教授</p> <p>幼児教育センター 角田 映子 所長</p> <p>学校教育課指導係 阿部 恵一 指導主事</p>
出前研修	<p>○授業づくりサポート</p> <p>○研修運営サポート (国語・社会・生活・図画工作・道徳・特別活動・人権・総合的な学習の時間等)</p>	30回(481人)	・校内研修のテーマに沿った授業づくりや研修運営サポートに関わる講義や演習、個別の相談

### 〔成果〕

- 指定研修において、ライフステージに応じて求められる資質・能力や、職務に応じて求められる能力の育成を図るため、授業力や経営力を高める研修をバランスよく実施することができた。
- 希望研修において、自ら学び続ける教職員の育成に向けて、今日的な教育課題や各々の専門性を高めることのできる研修を意図的に実施することができた。
- 各学校が、学校課題の解決に向けて自校の研修を充実させられるよう、指導主事が学校に出向き、研修支援を行った。

### 〔課題〕

- 次期学習指導要領等の理念に基づいて研修内容を見直すなど、引き続き、必要な支援や方策等を具体的に探っていく必要がある。
- 各研修講座において、受講者が主体的に学び、学校における取組の推進となるような研修内容や方法を工夫する必要がある。

### 3 教育研究員に関すること

#### (1) 前橋長期研修

研究領域	研究主題	研究員
算数科	数学的な表現を用いて 自分の考えを広げ深める児童の育成	前橋市立元総社小学校 黒澤 智章 教諭
外国語科	自分の考えや気持ちを表現できる児童を育成する 小学校外国語科学習指導	前橋市立宮城小学校 古口 晃敬 教諭
国語科	国語科「読むこと」において 考えを形成できる児童の育成	前橋市立時沢小学校 菅沼 由佳 教諭

〈研究に関わる主な日程〉		〈学校経営に関する主な講義・演習〉
月 日	日 程	経営研修の内容
4月 1日	研究員命令書交付	〔課題研修〕 ・まえばし学校教育充実指針の項目を中心とし、教育活動の概要を経営的に捉える。 〔事例研修〕 ・学校危機管理など事例を基に、経営的視点から考える。 〔伝える研修〕 ・校内分掌事項について、経営的視点から再構想し、実践を視野に入れた提案内容を考える。 〔深める研修〕 ・研修内容から自己課題を選択し、学校における実施計画を作成する。 〔プラス研修〕 ・プラザ館内の職員の業務内容について聴き取りを行う。
5月 29日	主題検討会	
7月 30日	実践検討会	
9月 ～ 12月	各置籍校での実践	
12月 20日	執筆検討会①	
12月 27日	執筆検討会②	
1月 14日	草案検討会	
2月 6日	推進研修（研究報告）	
3月 31日	研修修了	

○実践研究では、本市の教育課題と自己の課題に基づき、年間を通して、研究に専念することができた。それぞれ研究の概要について、研究成果発表会において市内に広く発信し高い評価を受けることができた。

- ・国語科では「『読むこと』の領域において、文章の内容と自分の結びつきを大切にしたい指導の工夫を通して、自分の考えを形成する力を育成すること」について研究を行った。
- ・算数科では「意図的な対話の設定と学びをつなげる『シート』の活用を通して、自分の考えを広げ深める児童を育成すること」について研究を行った。
- ・外国語科では「考えながら伝え合う活動と会話をつなぐ指導を通して、英語で自分の考えや気持ちを表現できる児童を育成すること」について研究を行った。

○学校経営研修では、今日的な教育課題や、まえばし学校教育充実指針等を題材とし、課題の的確な把握、情報の収集、実施計画の立案、提案などについて、実効性のある研修を実施するとともに特研との合同研修もできた。

○研究員が、多くの経験を積みながら研究や研修に取り組めるよう、年間を通じた体制づくりに努められた。

## (2) 前橋特別研修

研究領域	研究主題	研究員
国 語	言語感覚の豊かな児童の育成	前橋市立勝山小学校 小菅 瑞穂 教諭
外 国 語	外国語を用いて自分の考えや気持ちを互いに伝え合うことができる児童の育成	前橋市立元総社北小学校 奥村 敦 教諭
社 会	社会的事象の見方・考え方を働かせ、多角的に考える児童の育成	前橋市立白川小学校 三好 雄大 教諭
学級経営	学級目標に向かって協働し合う意欲を高める学級集団の育成	前橋市立宮城中学校 轟 和也 教諭
道 徳	道徳科の授業の質的向上を目指した道徳教育推進教師の取組	前橋市立富士見中学校 関 洋輔 教諭

### 〈研究に関わる主な日程〉

月 日	日 程
4月 11日	研究員入所式
6月 6日	主題検討会
8月 22日	実践検討会
10月 3日～ 10月 24日	実践授業研究会
12月 25日	草案検討会
2月 6日	推進研修(研究報告)
2月 20日	修了式

### 〈学校経営に関する主な講義・演習〉

経営研修の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校組織を活かす中堅教員の役割」</li> <li>・「校務分掌から組織の活性化」</li> <li>・「特別支援教育」</li> <li>・「学校組織マネジメント」</li> <li>・「校内研修の充実を図る授業研究の在り方」</li> <li>・「生徒指導の充実に向けて」</li> <li>・「学校づくりと学校評価」</li> <li>・「いじめ防止と自殺予防に関する理解」</li> <li>・「キャリア教育の在り方」</li> </ul>
等

### 〔成果〕

- 学校と密着して研究を進め、より実践的な教育研究とすることができた。
- 研究員同士の演習・協議を取り扱うことにより、研究員相互の意見交換の充実につながり、研究が深まった。また、自身の研究だけでなく、他の研究員の研究内容に触れ、教育実践研究に関する視野が広がった。
- 研究成果発表会にて、前橋市の課題に沿って特研における研究の成果を幅広く伝えることができた。

### 〔課題〕

- 学校に必要とされる研修を実施するため、学校現場の声を取り入れながら、学校と連携した研修の在り方を探っていく必要がある。
- 人材育成等の視点から、研修内容をさらに充実させたり、研修方法を工夫したりする必要がある。

## 4 その他の業務に関すること

### (1) 人権教育事業に関すること

- ・初任者研修 (6/18) 講義「人権問題から学ぶ」  
講師 総合教育プラザ教育研修センター指導主事
- ・人権教育研修 (8/29) 講義「人権に関する重要課題の取組」  
講師 総合教育プラザ教育研修センター指導主事
- ・人権教育授業研修 (11/13) 第五中学校  
道徳 1年1組 「公平とは何か」 指導者 櫻井 正樹 教諭  
社会 2年1組 「欧米の進出と日本の開国」  
指導者 土屋 翼 教諭
- ・人権教育推進状況調査 1月下旬実施

#### 〔成果〕

- 人権に関する重要課題に対する取組の充実に向け、人権教育研修や節目研修など研修の機会を設定し、同和問題や子供に関する人権問題、性的マイノリティーについての理解を深めることができた。参加者から「自分の人権感覚を磨くことが大切であると思った」「正しく理解した上で子供たちに指導したい」等の声が聞かれた。
- 第五中学校にて授業公開していただいた人権教育授業研修では、授業研究と学校における人権教育の進め方についての研修を行うと共に、各校の人権教育に関わる取組について情報交換を行うことができた。
- 毎月の校長会議において、人権教育教材（DVD）の情報を提供した。

#### 〔課題〕

- 各学校における人権教育の活性化を図るため、人権教育主任会や各研修等において、重要課題に対する具体的な取組例や年間計画の活用例などを紹介したり研修内容を教職員に広める方法を検討したりしていきたい。

### (2) 学校評価事業に関すること

- 研修会の実施 ◇学校評価システム研修会 6/12・6/18・10/1（希望者参加）  
◇第2回新任教務主任研修（8/21）「学校運営への学校評価の活かし方」  
◇第18回特別研修（11/28）「学校づくりと学校評価」

#### 〔成果〕

- 各校における学校評価データ処理システムの運用がより円滑になるよう、継続して研修等の機会を周知を図ることができた。
- 前橋市立幼稚園における学校評価の工夫〔改訂版〕を作成し、幼児教育の基本を踏まえた「まえばし幼児教育充実指針～めぶく～」に内容を取り込んだ学校評価の評価項目例を示すことができた。

#### 〔課題〕

- 各学校において学校評価の結果を効果的に生かし、組織的・継続的に学校運営の改善を図ることができるよう、継続して研修等の機会を周知を図る。

平成30年度 学校評価アンケートの結果について

総合教育プラザ 教育研修センター

平成30年度の各小中学校の学校評価アンケートの結果を集計し、本市全体の傾向をまとめました。アンケートは、「まえばし学校教育充実指針」の共通項目（32項目）に対応しています。

【平成30年度 教職員、保護者ニーズ度、児童・生徒実現度 共通項目 結果一覧】

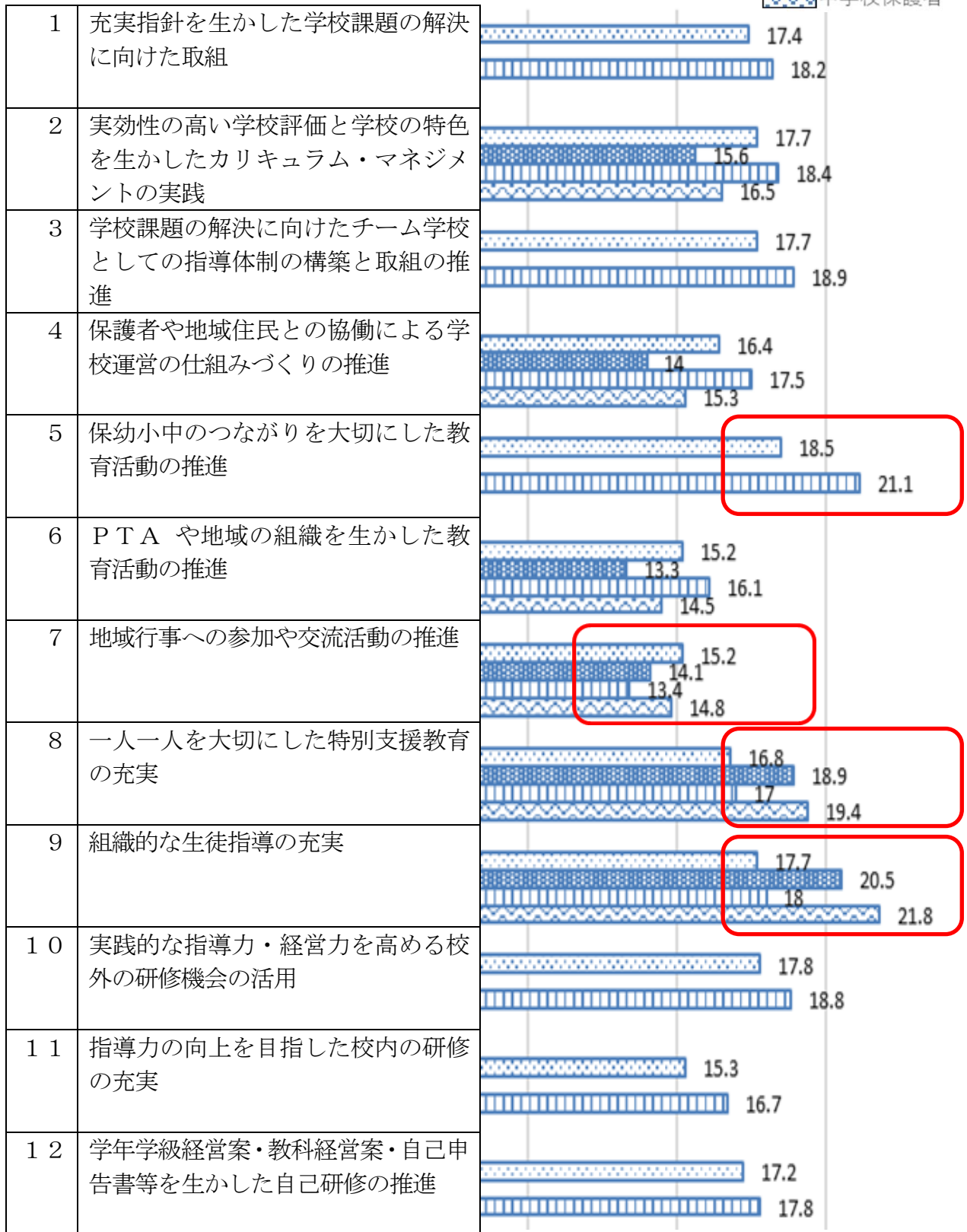
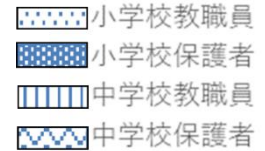
柱	重点項目	番号	評価項目 (各項目は充実指針の各内容と対応)	小学校			中学校			
				教職員	保護者	児童	教職員	保護者	生徒	
				ニーズ度		実現度	ニーズ度		実現度	
1 学校力を高める学校経営	【1】一人一人がチームの一員として参画する学校づくり	1	充実指針を生かした学校課題の解決に向けた取組	17.4			18.2			
		2	実効性の高い学校評価と学校の特色を生かしたカリキュラム・マネジメントの実践	17.7	15.6		18.4	16.5		
		3	学校課題の解決に向けたチーム学校としての指導体制の構築と取組の推進	17.7			18.9			
		4	保護者や地域住民との協働による学校運営の仕組みづくりの推進	16.4	14		17.5	15.3		
	【2】学校間の連携と家庭・地域の教育力を生かした学校づくり	5	保幼小中のつながりを大切にした教育活動の推進	18.5			21.1			
		6	PTA や地域の組織を生かした教育活動の推進	15.2	13.3		16.1	14.5		
		7	地域行事への参加や交流活動の推進	15.2	14.1	5.2	13.4	14.8	4.4	
	【3】ニーズに応じた校内体制づくりの工夫	8	一人一人を大切にした特別支援教育の充実	16.8	18.9		17	19.4		
		9	組織的な生徒指導の充実	17.7	20.5	6.3	18	21.8	5.6	
	【4】教職員の資質・能力の向上	10	実践的な指導力・経営力を高める校外の研修機会の活用	17.8			18.8			
		11	指導力の向上を目指した校内の研修の充実	15.3			16.7			
		12	学年学級経営案・教科経営案・自己申告書等を生かした自己研修の推進	17.2			17.8			
	【5】安全・安心な学校づくりの徹底	13	学校の安全管理・環境衛生管理体制の充実	16.8	17.6		16.7	17.8		
		14	関係諸機関と連携した危機管理体制の充実	17	15.5	6.4	16.4	16.8	5.9	
2 魅力あふれる教育活動	【6】学び続ける力の育成	15	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の推進	20.1	17.7	5.5	19.3	18.7	5	
		16	学びの質を高めるICT活用の推進	19.1	18.8	6.2	18	19.2	5.8	
		17	体験活動を重視した学習の推進	17.6	16.5	6	18.3	18.1	5.6	
		18	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習の工夫	17.8	17.3	5.9	18.4	19.2	5.3	
		19	学校図書館を計画的に活用した授業の推進	16.9	15.7	5.7	21.1	19.3	3.5	
		20	コミュニケーションを図る楽しさを大切にする外国語教育の充実	15.4	18.5	6				
	【7】豊かな人間性の育成	21	生き方の自覚を深める道徳教育の推進	18	17.4	5.8	19.1	18.5	5.4	
		22	自他の大切さを認め合える人権教育の推進	17.6	18.2	6.3	18.9	18.9	5.9	
		23	あたたかな人間関係を築く体験活動の充実	18.7	18.1	6.5	18.7	18.8	5.9	
		24	自然を愛し、自然を守る心を育む教育の推進	19.1	16.8	5.7	20.1	18.2	5	
		25	地域の偉人や歴史、自然や文化に触れ、郷土について学ぶ教育活動の推進	18.4	15.5		21.1	17.2		
		26	集団や社会の一員としての自覚をもち、規範意識を高める指導の充実	19.2	17.5	5.8	18.3	17.8	5.8	
	【8】健康増進・体力の向上	27	運動好きな子供を育てる体力づくりの推進	15.8	15.7	6	16.3	16.1	5.5	
		28	基本的な生活習慣を身に付け、自分の健康を管理する能力の育成	19.4	17.5	5.4	19.8	18.4	4.8	
		29	食に関心をもち、健康な生活を実現する態度の育成	19.6	17.1	5.1	19.7	17.9	5.2	
	【9】自立性・社会性の育成	30	自立性や社会性を育てるキャリア教育の推進	21.1	19.6	5.6	18.7	20	5	
		31	自治的な能力を高める学級活動、児童会・生徒会活動の推進	18.9	16.3	5.4	18.6	16.8	4.6	
		32	自己の役割を自覚し、最後までやり抜く態度を育てる活動の推進	19.4	17.5	6.3	19.2	18	6	
	平均				17.8	17.0	5.9	18.3	17.9	5.3

※ 網掛 は、20以上の数値

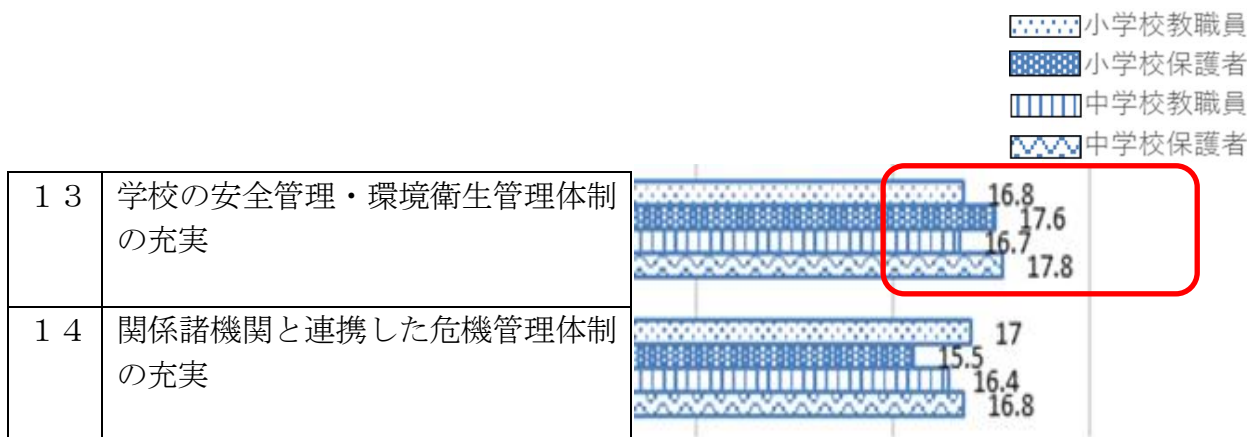
※ニーズ度 = 重要度 × (8 - 実現度) 【重要度と実現度の4段階の回答に対して「7, 5, 3, 1」の得点を配分し、それぞれの平均値を算出し、計算式に適用する】→数値が高いほど、ニーズが高い。

柱別の結果について

【柱1 学校力を高める学校経営】



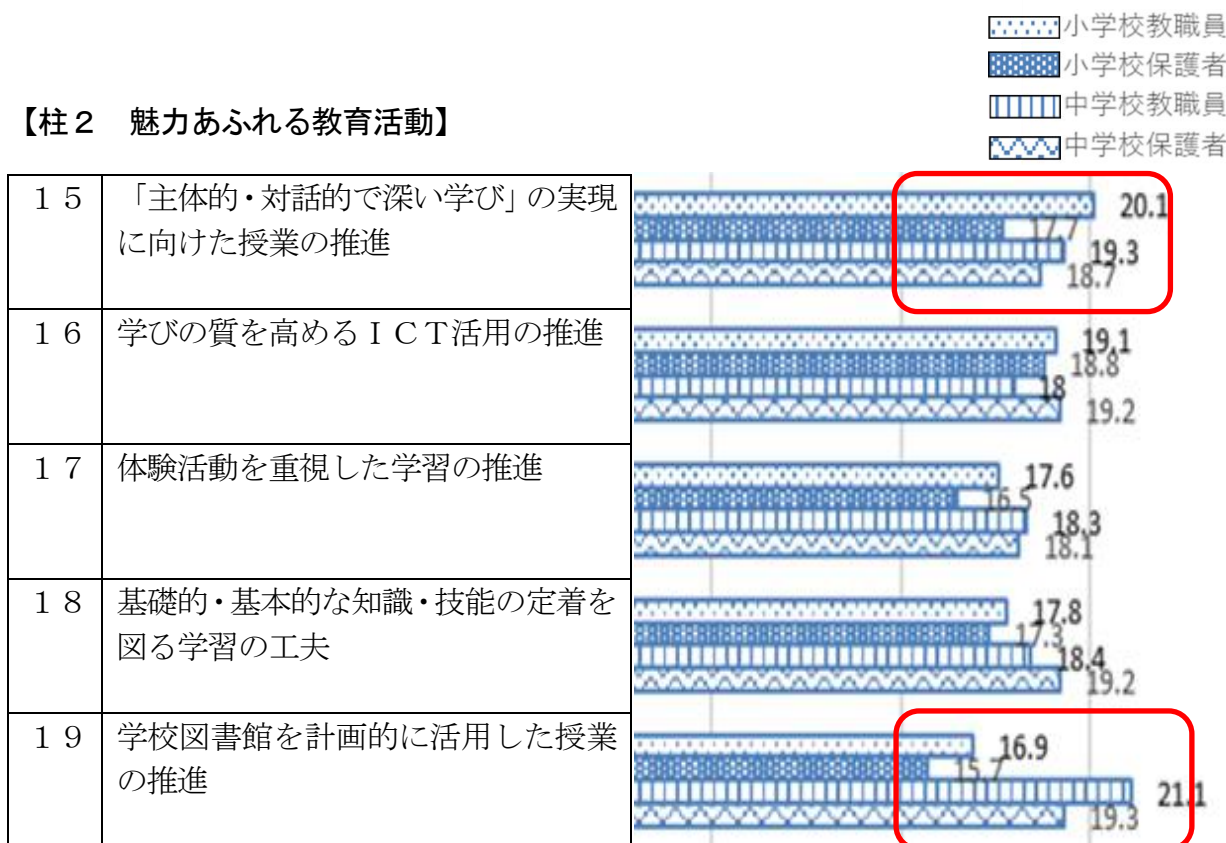


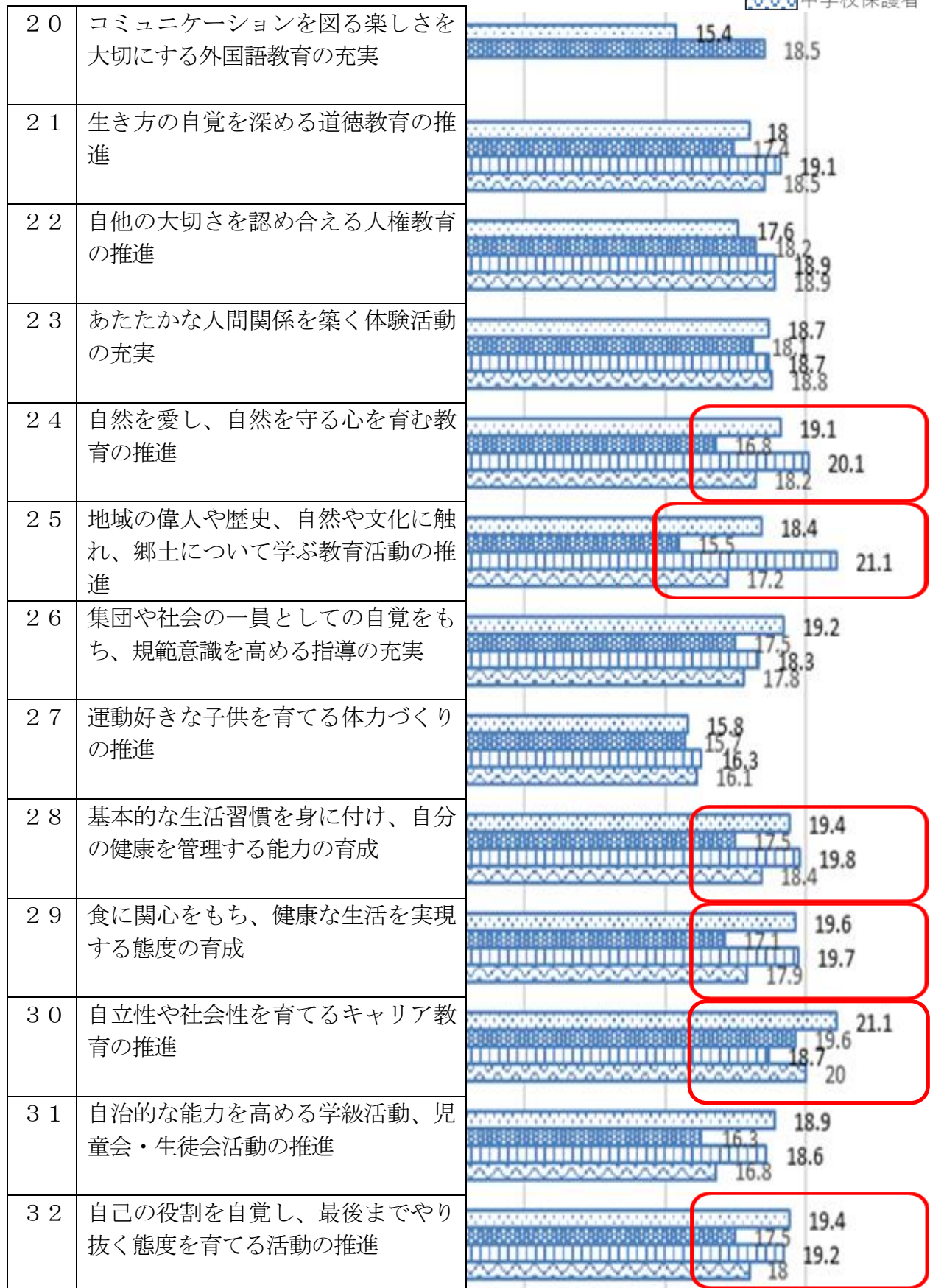


【柱1 についての結果】

- 教職員、保護者ともにニーズ度は20ポイント以下の評価項目が多く、全体的に低い傾向にある。
- 評価項目5「保幼小中のつながりを大切にした教育活動の推進」については、中学校教職員のニーズ度は高く、小学校教職員とのニーズ度との差が2.6ポイント差が開いており、前年度に比べこの差は大きくなっている。
- 評価項目7「地域行事への参加や交流活動の推進」については、児童・生徒の実現度が低い傾向にある。
- 評価項目8「一人一人を大切にした特別支援教育の充実」および評価項目13「学校の安全管理・環境衛生管理体制の充実」については、いずれも保護者のニーズ度が教職員のニーズ度を上回る結果となっている。
- 評価項目9「組織的な生徒指導の充実」については、前年に引き続き、小中学校ともに保護者のニーズ度は高く、教職員のニーズ度を大きく上回っている。

【柱2 魅力あふれる教育活動】





## 【柱2についての結果】

- 評価項目15『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業の推進については、小中学校ともに教職員のニーズ度が高い傾向にある。
- 評価項目19「学校図書館を計画的に活用した授業の推進」、24「自然を愛し、自然を守る心を育む教育の推進」、25「地域の偉人や歴史、自然や文化に触れ、郷土について学ぶ教育活動の推進」について、中学校の教職員のニーズ度が高くなっている。
- 評価項目28「基本的な生活習慣を身に付け、自分の健康を管理する能力の育成」及び評価項目32「自己の役割を自覚し、最後までやり抜く態度を育てる活動の推進」については、生徒の実現度が低い傾向にある。
- 評価項目29「食に関心を持ち、健康な生活を実現する態度の育成」については、児童の実現度が低い傾向にある。
- 評価項目30「自立性や社会性を育てるキャリア教育の推進」については、小学校の教職員のニーズ度が高くなっている。

## (3) 教職員自作教材・教具展に関すること

### ア 趣旨

本市教職員が教育実践の場において自作し、活用した教材・教具等を募集し、教材・教具展を通して学習指導等への効果的な活用を広く紹介するとともに、優秀作品を表彰することにより、教材開発に対する意欲の向上を図る。



### イ 内容

- 開催期間 令和2年1月10日（金）～2月6日（木）
- 会場 前橋市総合教育プラザ  
アメニティーラウンジ（1階）、教育資料展示室（3階）
- 作品の募集内容  
自作教材・教具（教科指導以外のものも含む）
- 審査及び表彰  
審査の上、優秀作品を表彰する
- 教材・教具展表彰式  
日時 令和2年2月21日（金）16:15～16:45

### 〔成果〕

- 幼稚園、特別支援学校、小学校、中学校と幅広い校種から、教諭、養護教諭、用務技士など様々な職種の方々に作品を出品していただいた。また、それぞれの作品に込められた願いや工夫が伝わるよう展示することができた。この教材・教具展を通して、児童生徒の学びや学校生活全体を支援する教職員の情熱や創意工夫を広く紹介することができた。今後の教育実践に大変参考になるものとなった。

### 〔課題〕

- 出品していただいた作品のよさが分かりやすく伝わるような展示方法をさらに工夫したい。また、より多くの方々に、参観していただくために、広報活動にも引き続き力を入れていきたい。

## 令和元年度 第40回 前橋市教職員自作教材・教具展 出品一覧

No.	所 属	作 品 名
1	桃井小	かけ算フラッシュカード (1～9の段バラバラ)
2	中川小	英語教材「What do you want?」オリジナルビザパネル「I want to go to Italy.」Let's go ボード
3	敷島小	南スーダン選手との交流会資料
4	城南小	0. 1をもとめるための○等分メジャー
5	城東小	万ボウ
6	天川小	みんなでよりよい学級をつくろう
7	岩神小	用語を取り外せる円の用語確認
8	広瀬小	運動会上げ上げ作戦! Let's enjoy 団扇 & PTA 巻き込み応援賞
9	山王小	ひらめきカード
10	わかば小	四次元ポケット
11	上川淵小	地図記号 フラッシュカード
12	下川淵小	演繹的思考を育てる 昆虫学習セット
13	下川淵小	手書きイラスト教具 (道徳)
14	桂萱小	目で見て、動かしてわかる、面積の求め方カード
15	桂萱小	目の愛護デー～アイレンジャー参上!～
16	桂萱小	ほけんだより特別号～女の子だより～
17	桂萱小	メロディーボード
18	桂萱小	歴史人物イラスト
19	桂萱小	1日の予定ボード
20	桂萱小	帰りの支度めぐりカード
21	桂萱小	ラップと歌で覚える歴史 ～明治時代～
22	桂萱小	リズムボックス
23	桃木小	かけ算構成セット
24	桂萱東小	何でもペーパーサート
25	桂萱東小	まとあてゲーム～投運動の指導の工夫～
26	桃瀬小	図工のカッター指導における教具
27	芳賀小	社会科教材『芳賀小周辺消防施設マップ - 82カ所の悉皆調査 - 』
28	芳賀小	マット名人になろう!
29	総社小	リトルます図
30	勝山小	小学2年生 拡大算数セット
31	元総社小	番号くじ・番号くじ入れ
32	元総社北小	概数の四捨五入フラッシュカード
33	東 小	複合図形の面積の求め方カード
34	大利根小	段ボールミニハードル
35	新田小	太陽の動き方とかげのできかたを調べる道具
36	細井小	漢字フラッシュカード 3年生版
37	桃川小	オレンジジュースを均等に分ける映像
38	荒牧小	都道府県 フラッシュ教材
39	清里小	はしたの大きさの表し方を考えよう～小数～
40	永明小	「鑑賞の木」 鑑賞つてなに? ★見つけて! わくわくポイント★
41	永明小	算数科 マグネット付き時計
42	駒形小	ハートメーター
43	荒子小	数カード
44	二之宮小	校庭の樹木マップ
45	二之宮小	役割演技用お面

46	筑井小	俳句ポスト
47	筑井小	ピッタリ収納～地球儀の棚～
48	筑井小	カメラの三脚がタブレットスタンドに変身しちゃう板(改)
49	筑井小	職員室の空間を有効活用するための木工作品群(2点)
50	筑井小	廃棄予定の児童机でプロジェクター用ワゴン
51	筑井小	あすなろ個人時間割セット
52	大胡小	身近にある小数を見つけよう
53	大胡東小	プールサイド冷却用散水パイプ
54	大胡東小	ノートの使い方指示カード
55	滝窪小金丸分校	パイプドラム(楽器)
56	滝窪小金丸分校	壁面教材の工夫(算数)
57	宮城小	かけ算用マグネット
58	粕川小	両替機
59	月田小	「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」イラストバージョン
60	月田小	みんなでつくる わくわく図書室コミュニティ
61	原 小	くりのみペーパーサート
62	時沢小	九九セット
63	石井小	リフレミングカード
64	白川小	じゃがいも対戦カード(6年算数科 単元「資料の特ちょうを調べよう」)
65	第一中	光の当たり方確認実験器具
66	第三中	発音シート
67	第五中	学校の地層～ボーリング試料の活用～
68	第五中	音符フラッシュカード
69	第六中	科学の不思議～パートⅠ～
70	第七中	聖徳太子のお面
71	第七中	推古天皇のお面
72	桂萱中	自分の力を伸ばそう! 数学くじ!
73	元総社中	木製ゴム鉄砲
74	元総社中	一次関数トランプ
75	東 中	英語カルタ
76	南橋中	筋肉の模型
77	鎌倉中	To 不定詞を用いたアンケート調査の導入
78	木瀬中	故事成語セット
79	荒砥中	落としものボックス Whose ○○ is this?
80	大胡中	「京都のおすすめスポット」プレゼンテーション
81	粕川中	キャラクターカード
82	富士見中	文章読み取りカード
83	富士見中	アルミ缶時差時計
84	前橋特別支援学校	券売機・改札機(校外学習事前指導用教材)
85	前橋特別支援学校	子供向けの看板 「あそびのくに」で遊ぼう
86	前橋特別支援学校	子供向けの看板 「前特音楽集会」
87	前橋特別支援学校	「あそびのくに」で遊ぼう (遊びの指導 全体図)
88	前橋特別支援学校	手遊び用イラスト・手袋(曲名「サンタクロースはいそがしい」)
89	前橋特別支援学校	絵本(気持ちの伝え方)
90	前橋特別支援学校	感覚刺激・手指機能向上教材
91	前橋特別支援学校	かぼちゃスタンプ
92	まえばし幼稚園	かむおくん と かまないくん
93	まえばし幼稚園	アイスの台とアイス
94	まえばし幼稚園	どんなどきも あんぜんに

95	おおご幼稚園	遊戯の衣装
96	おおご幼稚園	「和式トイレ、へっちゃんだよ」
97	おおご幼稚園	はらぺこあおむし くだものパネル
98	おおご幼稚園	どんぐりころころ ピタゴラスイッチ
99	宮城幼稚園	桃
100	宮城幼稚園	紙テープホルダー
101	宮城幼稚園	ガソリンスタンド

#### (4) 研究や授業に関わる学習指導案の収集・整理

- ・令和元年度に実践した前橋市小・中学校教科別研究や前橋長期研修、前橋特別研修等で実践した学習指導案について収集し、校種別に整理した。

[成果]

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に取り組んでいる実践の学習指導案を収集し、C4thの書庫にアップロードすることができた。

[課題]

- 収集した学習指導案を校内研修や研究の資料として活用できるよう、各種研修会で紹介するなど、周知を図る必要がある。

#### (5) 教育研究所連盟関係事業

群馬県教育研究所連盟に関すること

- ・令和元年度 春季研修会 5/31 群馬県総合教育センター  
研究発表 「学びを生かし、生活をよりよくしようと工夫する  
児童の育成」
- ・令和元年度 秋季研修会 10/25 群馬県総合教育センター  
研究発表1 「自らの成長を実感できる道徳科の評価の在り方」  
研究発表2 「児童生徒の考えや意見を表出させるための指導の手立て」  
研究発表3 「自分の思いを英語で伝え合うことを楽しむ児童の育成」  
研究発表4 「考え・議論する道徳の授業づくりと評価の工夫」
- ・令和元年度 冬季研修会 1/22 高崎市教育センター  
研究発表1 「自分の思いを自分なりに工夫して絵に表す授業」  
研究発表2 「自治的能力を育成する児童会活動」
- ・令和元年度 連盟双書 第145集 原稿執筆  
執筆者 前橋市桂萱中学校 伊藤 直之 教諭  
主 題 歴史的な見方・考え方を働かせて課題を追究できる生徒の育成